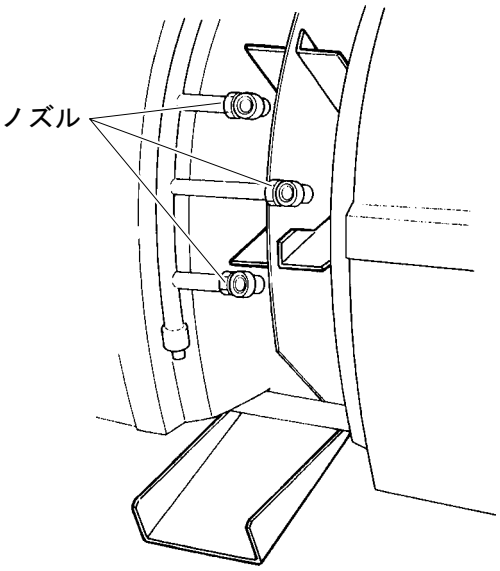
取 扱 説 明 書

●この取扱説明書は、共立スピードスプレーヤSSV654F/EPの慣行ノズル仕様について説明しています。ご使用前に本書とともに、SSV654F/EPの取扱説明書もよく読んで正しく作業してください。
●取扱説明書は、いつでも読めるように、紛失、汚損の恐れのない、すぐ取出せる所に必ず保管してください。
●取扱説明書が損傷により読めなくなった場合、紛失した場合は、販売店より新しい取扱説明書を購入し、常に参照できるように保管してください。
●取扱説明書で解説している機械を貸与する場合、借りて作業をする人に、取扱説明書を読ませ、充分な指示、訓練を行った後、取扱説明書とともに機械を貸与してください。
●製品を譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
●ご不明なことやお気づきのことがございましたら、販売店にご相談ください。

散 布 計 画



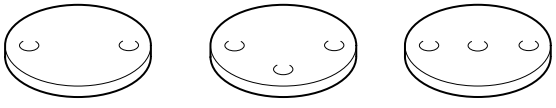
《ノズルの総吐出量：L/min（リットル／分)》

・ノズルの総吐出量とは配置した全ノズルから毎分吐出する総量で、使用される個々のノズルの穴径、中子の種類、および個数によって算出します。
・ノズルの配置は散布の対象となる樹形、整枝の状態によって異なりますからよく木の状態を観察して密生している部分には吐出量の多いノズルを配置して、また平均に薬液が付着するよう考えることが大切です。
・ノズルの総吐出量はノズル性能表を使って算出してください。
・本機に搭載している薬液ポンプの圧力は、標準で1.5 MPa(15 kgf/cm^2）です。このときのノズル圧力は1.5 MPa(15 kgf/cm^2）です。ノズル圧力1.5 MPa(15 kgf/cm^2）のノズル性能表を読んでください。
・ノズル総吐出量を越えないようノズルの数、ノズル穴径と中子の組合わせを選んでください。

《ノズルの選択》

・本機のノズルはノズルと中子の組合せで使用します。
・ノズルは吐出量を変えるとき、中子はノズルからの噴霧の拡散角度を変えるときに交換します。

中子



2ホール　セミ３ホール(S3)　3ホール

中子には次の種類があります。

2ホール ‥‥‥ 拡散型（霧が細かく拡散角度が大きく広範囲にわたり平均化した噴霧が可能）
セミ3ホール ‥ 中間型（2ホールと3ホールの中間の噴霧が可能）
3ホール ‥‥‥ 直進型（拡散角度が小さく直進力に富むため浸透性、到達性が大きく樹冠内部にまで到達が可能）

● ノズルには次の種類があります。各ノズルと中子の組合わせ吐出量は次の通りです。
ノズル性能表（中子とノズル組合わせによるノズル１個当りの吐出量）

ノズル圧力 MPa (kgf/cm²)	ノズル径 mm φ	2ホール（拡散型）		セミ3ホール（中間型）		3ホール（直進型）	
		吐出量 L/min	拡散角度	吐出量 L/min	拡散角度	吐出量 L/min	拡散角度
1.0 (10)	0.8	0.7	45°	0.9	30°	1.0	20°
	1.0	1.0	45	1.3	30	1.5	20
	1.2	1.3	50	1.8	35	2.3	25
	1.4	1.7	55	2.5	40	3.3	30
	1.6	1.9	60	2.9	45	4.1	35
	1.8	2.3	63	3.6	48	5.4	40
	2.0	2.5	65	4.1	50	5.8	45
	2.2	2.9	70	4.7	55	7.1	48
	2.4	3.1	75	5.1	60	7.5	50
	2.8	3.8	85	6.1	70	8.9	60
1.5 (15) （標準）	0.8	0.8	45	1.0	30	1.2	20
	1.0	1.3	45	1.6	30	1.9	20
	1.2	1.7	50	2.3	35	2.8	25
	1.4	2.1	55	3.0	40	4.0	30
	1.6	2.5	60	3.7	45	5.1	35
	1.8	2.8	63	4.5	48	6.5	40
	2.0	3.2	65	5.1	50	7.3	45
	2.2	3.5	70	5.8	55	8.7	48
	2.4	4.1	75	6.4	60	9.3	50
	2.8	4.9	85	7.7	70	11.1	60
2.0 (20)	0.8	0.9	45	1.1	30	1.3	20
	1.0	1.5	45	1.9	30	2.2	20
	1.2	1.9	50	2.7	35	3.3	25
	1.4	2.4	55	3.5	40	4.7	30
	1.6	2.8	60	4.3	45	5.9	35
	1.8	3.3	63	5.0	48	7.4	40
	2.0	3.7	65	5.9	50	8.5	45
	2.2	4.1	70	6.5	55	9.9	48
	2.4	4.6	75	7.5	60	10.9	50
	2.8	5.5	85	8.9	70	12.9	60

● ノズルの総吐出量は次の式で計算してください。

ノズル総吐出量（ L/min ）

$$= \frac{\text{散布速度（ km/h ）} \times \text{散布幅（ m ）} \times \text{散布量（ L/10a ）} \times \text{ほ場係数（ 0.6～0.8 ）}}{60}$$

散布計画例

散布量 350L/10a‥‥‥ 防除暦などからの 10a 当りの散布量

散布幅 5.5m‥‥‥‥‥‥ 樹間距離などから決まります。
（片側散布の場合は 1/2 となります）

散布速度 2.0km/h‥‥‥ 機種型式・対象作物によって変わります。

ほ場係数 0.7‥‥‥‥‥‥ ほ場条件により選定します。
0.6：軟弱地、傾斜地の多いほ場
0.7：草生地、標準的なほ場
0.8：乾燥した平地、直線走行の長いほ場

・ 10a 当り散布量の計算は下記の式にて算出します。

$$\text{10a 当り散布量（ L/10a ）} = \frac{\text{ノズル総吐出量（ L/min ）} \times 60}{\text{散布幅（ m ）} \times \text{散布速度（ km/h ）} \times \text{係数（ 0.6～0.8 ）}}$$

● ノズルの総吐出量計算例

ノズル総吐出量（ L/min ）

$$= \frac{2.0\ (\text{km/h}) \times 5.5\ \text{m} \times 350\ (\text{L/10a}) \times 0.7}{60} = 44.9\ \text{L/min}$$

ノズル圧力 1.5MPa（15kgf/cm^2）で散布するときのノズル組合わせを下に示します。

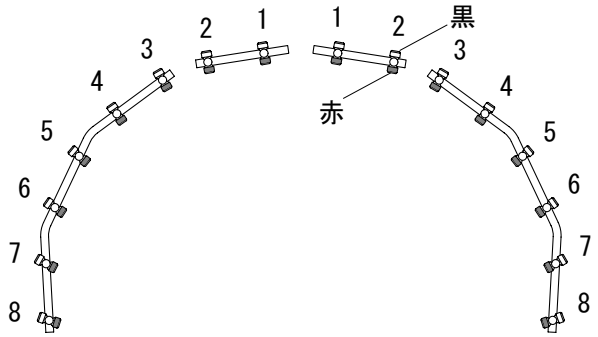
中子	ノズル穴径（mm）	個数	吐出量（L/min）
セミ 3 ホール	1.2φ	4	9.2
セミ 3 ホール	1.4φ	12	36.0
合計		16	45.2

不要なノズルにはノズルプラグを仕様してください。
このような方法で中子・ノズル穴径・個数の組合せを求めます。

ノズル配列（標準状態）

SSV654F/EPKN

（スイッチノズル；1,2,3,4,5,6,7,8）



色別	ノズル No.		1	2	3	4	5	6	7	8	両側吐出量 (L/min)
黒	噴頭	中子	2	2	S3	S3	2	2	2	2	
		噴板 (mm)	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	無孔	無孔	
	吐出量	1.0 MPa (10 kgf/cm^2)	1.3	1.3	1.8	1.8	1.3	1.3			17.6
		1.5 MPa (15 kgf/cm^2)	1.7	1.7	2.3	2.3	1.7	1.7			22.8
		2.0 MPa (20 kgf/cm^2)	1.9	1.9	2.7	2.7	1.9	1.9			26.0
赤	噴頭	中子	S3	S3	S3	S3	S3	S3	S3	S3	
		噴板 (mm)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	
	吐出量	1.0 MPa (10 kgf/cm^2)	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	46.4
		1.5 MPa (15 kgf/cm^2)	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	59.2
		2.0 MPa (20 kgf/cm^2)	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	68.8

仕　様			
区分	項目	単位	型式
			SSV654F/EPKN
ノズル	種類	−	ディスクノズル
	個数	個	16
	ノズル穴径	mm	1.2 ～ 1.6
	最大噴霧量	L/min	79
	圧力	MPa(kgf/cm^2)	標準 1.5（15）

X750-024 02 0
X750007-190 0

1403Aa 1307 ES